

研究タイトル：

学習動機付けを高める英語教育方法の開発



氏名： 堀 登代彦 /HORI Toyohiko E-mail: hori@tomakomai-ct.ac.jp

職名： 准教授 学位等：

所属学会・協会： 日本多読学会、全国高等専門学校英語教育学会

キーワード： 外国語学習, 多読多聴, ゲルマン系言語

 技術相談
 提供可能技術： 外国語学習(英語、ドイツ語)、英検、TOEIC

研究内容：

1. 英語教育

本校における日々の授業実践と密着した英語教育研究を行なっている。特に英語学習への動機付けを高め、使える英語が身につくような、「学習」と「習得」のバランスにも配慮した授業方法および教材開発を模索している。

A. 総体的課題

- ① 中学・高校英語の基礎基本をいかに定着させるか。
- ② インプット・アウトプットの絶対量不足をいかに解消するか。
- ③ 英語学習への意欲や興味関心をいかに高めるか。
- ④ 入学時の英語低学力者の増加にどう対応するか。

B. 現在の取り組みの具体例

- | | | |
|----------------------|---|---------------------------|
| ① 実用的な文法力や英作文力の強化 | → | 英作文ドリルや文法構文ドリルの作成 |
| ② 多量の文字インプットと音声インプット | → | 多読多聴授業の方法改善 |
| ③ 学習意欲を喚起する教材の開発・整備 | → | 洋楽歌詞や洋画シナリオの教材化, 多読用図書の拡充 |
| ④ 低学力者用の自学自習教材の開発 | → | 低学年対象に補習授業の代替となる自習教材を作成 |

2. ヨーロッパ諸言語の様相比較

英語・ドイツ語・北欧諸語・フランス語・イタリア語などが、歴史的に形成される過程で相互にどのような影響を与えてきたかを探り、またその成果を英語教育の現場に生かす方法を考える。

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)	